

環境学習ガイドブック

環境学習都市宣言や環境基本計画に基づいて
共に学び・考え・行動するための環境学習を実施します。



守山市環境学習都市宣言

平成 29 年 10 月 23 日宣言

私たちが暮らす守山は、琵琶湖と野洲川の恵みに支えられ、美しい田園風景の広がる自然豊かなまちです。

私たち守山市民は、今日まで、「せっけん運動」をはじめ、全国に先駆けてのごみの分別、ホタルが住まう水辺環境、野洲川いかだくりに長年取り組んできました。

さらに、地球市民の森の 100 年の森づくり、赤野井湾の外来植物の市民の手による駆除活動、自転車で移動しやすいまちづくりなどに取り組んでいます。

この恵まれた環境を未来へつなぐとともに、自然を大切にする子どもたちが育つまちを創りつづけるため、ここに守山市民が共に学び、考え、行動する「環境学習都市」を宣言します。

1 わたくしたちは、ホタルが飛び交う水辺や森づくりを通して、
自然を大切にする心を育みます。

1 わたくしたちは、ごみの分別や減量化を通して、
資源の活用と環境意識の向上を図ります。

1 わたくしたちは、豊かな琵琶湖の恵みを通して、琵琶湖の大切さを
学び、琵琶湖を守るために行動します。

1 わたくしたちは、地球環境と自然を守る暮らしを通して、
エネルギーを大切に、持続可能な社会を築きます。

1 わたくしたちは、環境学習を通して、人と人がつながり、
環境や自然に関心を持ち、その大切さを共有します。



守山市ゼロカーボンシティ宣言

令和6年3月25日 宣言

近年の地球温暖化による気候変動の影響は、全世界的に深刻な問題であり、生物多様性の喪失、線状降水帯やこれまでにない規模の台風の発生、猛暑による農作物の生育不良、熱中症等の増加等私たちの生活にも多大な影響をもたらしています。

私たちは、今まで以上に地球環境に強い危機感をもち、再生可能エネルギーの利用や徹底した省エネルギーの推進、また脱炭素型のライフスタイルへの転換など、脱炭素化に向けた取組を加速化する必要があります。この危機感の中、市としても、再生可能エネルギーやCO₂ゼロ電力の公共施設での活用、公用車の順次EVへの転用等、率先した取組を進めてまいります。

一方、本市は、これまでから恵まれた環境を未来へつなぐため、市民が共に学び、考え、行動する『環境学習都市』を宣言し、「ホテルが飛び交うまちづくり」、「琵琶湖・赤野井湾の湖底ごみの除去活動」など、市民、事業者、行政が一体となった取組を進めてきました。

地球温暖化という、この地球規模の問題に対しても、本市の強みであるこの「市民力、地域力、協働の輪」を活かし、「豊かな守山の環境」、ひいては「豊かな地球環境」を未来につなぐため、2050年の温室効果ガス排出量ゼロ（カーボンニュートラル）の実現を目指し、全力で取り組むことを宣言します。

環境学習までの流れ

①相談

・守山市環境政策課までメール・電話・FAX等でご連絡、お申し込みください。
※申込書はこの冊子の最終ページにあります。



環境政策課

②打ち合わせ

・お申し込み内容をもとに、目的に合った環境学習をご提案します。内容を一緒に検討し、人員や予算など、開催までの流れを確認していきます。

③実施

・目的をしっかり意識し、五感を使って楽しみながら学びましょう。当日もスタッフがサポートします。



環境学習テーマ例

脱炭素

CO₂を減らすために
何ができるだろう？

- ・地産地消や食品ロス削減
- ・気候変動の影響
- ・省エネ住宅や設備の推進

水環境

限りある水資源を大切に
しよう。

- ・守山市のホテルについて
- ・琵琶湖にすむ生き物
- ・守山市内の川の魚や生き物
- ・赤野井湾再生プロジェクトについて

ごみ問題

ごみを減らすために
何ができるだろう？

- ・循環型社会をつくる
- ・生ごみの堆肥化やごみの資源化
- ・守山市が取り組む3Rについて
- ・マイクロプラスチック問題

その他

可能な限り、ご希望の
テーマに応えます。

- ・守山市の環境施策
- ・エシカル消費
- ・生き物調査(フィールドワーク)
- ・ヨシ工作 などなど

その他、ご希望のテーマをお知らせください。趣旨に沿った内容で構成します。

環境学習メニュー

	内容	実施場所
A 琵琶湖学習 	日本一の琵琶湖について、基本的な情報や生き物、地形、川、琵琶湖・淀川流域(琵琶湖～大阪湾)の環境に関する話をします。	エコパーク 学校 その他の場所
B 工作 (材料費 別途) 	環境に関する講義をした後に、その内容に関連した工作をします。 エコバック、チリメンモンスターキーホルダー、ペットボトルのアップサイクルなどがあります。	エコパーク 学校 その他の場所
C 講義 	可能な限り、ご希望のテーマに合わせてお話します。付箋を使ったワークショップでアウトプットの時間を設定し、学びを深めます。	エコパーク 学校 その他の場所
D フィールドワーク 	琵琶湖や野洲川といった身近な河川や、守山市民運動公園、地球市民の森など、野外に出て自然とふれあいながら、体験を通して学びます。	琵琶湖 野洲川 その他河川 その他野外 ※全てのご希望に添えない場合があります。
E 企業による環境学習 	内容に応じて企業や専門機関を講師として紹介し、ワークショップや講演をおこないます。	エコパーク 学校 その他の場所
F 環境センター見学 	環境センターを見学します。 約80分プログラムの中で、家庭で排出される身近なゴミについて考えます。	環境センター 詳細は次ページ(P.5)に掲載しています。



環境センター見学(要予約)

お一人から申し込み可能です。(最大90名程度)

開催日時: 平日・祝日9:30~14:30 (80分プログラム)※土日、年末年始をのぞきます。

内容や時間の調整も可能ですので、ご相談ください。



スタッフが丁寧に説明します。



環境センターの屋上から見た風景

【問い合わせ先】

もりやまエコパーク環境センター

電話:077-599-6206

FAX:077-599-6207

メール:kankyocenter@city.moriyama.lg.jp



環境学習施設

守山市内の環境について学べる施設です。積極的にご利用下さい。

・守山市ほたるの森資料館

ゲンジボタルの飼育や生態環境について研究をおこなっています。職員によるホタル講座を開催しており、視察や研修も受け付けています。



ほたるの森資料館

・みさき自然公園

水辺の環境を再生し、水生動植物の観察や学習を目的とした体験型の公園です。キャンプエリアでの宿泊キャンプやデイキャンプを楽しむことができます。



みさき自然公園

・県営都市公園びわこ地球市民の森

野洲川放水路の完成後、廃川となった野洲川南流の一部を市民の手で植林し、豊かな森として再生した自然公園です。自然体験や工作・環境学習ができます。



びわこ地球市民の森

・旭化成株式会社

工場内にあるビオトープを活用した生物多様性活動や水資源の大切さ、世界的な水浄化の技術について実験を通して学ぶことができます。



・大阪ガスネットワーク株式会社

CO₂ 排出量の削減について、グループワークで取り組むボードゲームです。地球温暖化を防止するために「毎日続けられること」を実践するきっかけをつくり、エネルギーと環境について学びます。

くらし見直しで CO₂ 削減チャレンジ!



資料はこちら



・株式会社セブン-イレブン・ジャパン

身近なコンビニの脱炭素・ごみ減量、食品ロス削減の取り組みなど、環境に関することや、おにぎり・お弁当のおいしさの秘密を教えてください。



・株式会社平和堂×株式会社エフピコ

平和堂のお店の中や外で実施している様々なサステナビリティの取り組みについて教えてください。また、店頭で回収したトレーがどうやって新しく生まれ変わるのか詳しく教えてください。



・株式会社村田製作所

電子部品であるコンデンサの役割や構造の紹介、ロボットの実演を通じて、ムラタの最先端の技術や省資源化の取り組みについて話をさせていただきます。



・グンゼ株式会社守山工場

グンゼが製造するフィルムの紹介と紙芝居、ゲームを通して琵琶湖の環境問題について学びます。



資料はこちら



・京都大学の出張授業

京都大学防災研究所から em-River という川の実験型模型装置をもってきていただき、野洲川と守山市の成り立ちを学びます。



他にも、気になる企業・団体の取組がありましたらご紹介致します。お気軽にお問い合わせください。

守山市環境学習申込書

年 月 日

以下の事項をご記入の上、環境政策課まで送付をお願いいたします。

団体名・代表者氏名		
ご住所		
ご担当者氏名・連絡先		ご担当氏名:
		電話番号: メールアドレス:
希望日時	第1希望	年 月 日() : ~ :
	第2希望	年 月 日() : ~ :
	第3希望	年 月 日() : ~ :
希望内容		
環境学習実施場所		交流拠点施設(エコパーク)・その他:()
参加予定人数		名(大人: 名・子ども: 名)
学習目的		
打合せ日時		年 月 日() : ~ :
打合せ場所		交流拠点施設(エコパーク)・その他:()

※打ち合わせは交流拠点施設(もりやまエコパーク)で実施しますが、ご希望のある場合はその旨をご記入ください。

【問い合わせ先】守山市環境生活部環境政策課

〒524-0216 守山市環境都市宣言記念公園1-1 交流拠点施設

電話: 077-584-4691

FAX: 077-584-4818

メール:kankyoseisaku@city.moriyama.lg.jp

QRコード



